

医療情報の研究利用について

研究の課題名	高精細CTが術式の決定に寄与した横行結腸癌の一例
研究の責任者(当院)	放射線部 副技師長 大家佑介
研究の対象者	高精細CTで撮影した方
研究の目的	高精細CTが術式の決定に寄与した横行結腸癌の一例を報告する。
調査対象データ該当期間	2022年10月から2024年3月
研究の方法 (使用する情報・試料)	血管3D画像を作成し、医師と術式に関して検討をする。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません
お問い合わせ先	代表電話:0134-24-0325 倫理委員会事務局
備考	研究に同意しないこと又は同意を撤回することによって不利益な取扱いを受けることはありません。 個人の情報として今までの検査結果を開示することは可能です。請求人は原則的に協力者本人とし、本人以外からの請求の場合本人直筆の委任状が必要になります。開示を希望する場合、上記の問合せ先までご連絡ください。

